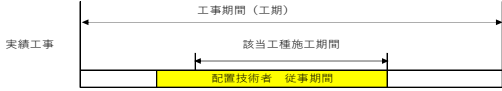


質問事項に対する回答書④

(件名)北陸自動車道 中之口川橋床版取替工事

| 番号 | 日付 | 資料の種類 | ページ | 章の番号等 | 質問事項 | 回答 |
|----|-------|-------------------|------|-------|--|--|
| 1 | 5月12日 | 入札公告(説明書) | P8 | 4-2 | 技術評価の評価項目等 評価項目②について「(標準施工に対し、提案による施工により達成される具体的な短縮日数を明記)」と記載がありますが、比較すべき標準施工については貸与資料REPORT30「北陸自動車道 中之口川橋床版取替設計 IV車線運用検討編 第2編 床版取替工施工計画 P82～88」の施工工程表に記載の条件および施工日数としてよろしいでしょうか。 | 標準施工日数は、貴社の施工計画に基づき算出してください。 |
| 2 | 5月12日 | 入札公告(説明書) | P8 | 4-3 | 技術提案書の作成について提案する内容によっては評価対象とならない条件はありますでしょうか。例えば、コンクリート等の配合を変更する提案、橋梁形式の変更等、高コストと考えられる提案。または住居移転等の第三者との協議が必要となる提案等が考えられます。 | 提案された内容に対して個別に判断いたしますので、本件に対する具体的な回答は差し控えます。 |
| 3 | 5月12日 | 特記仕様書 | P4 | 6-1 | 敷地の利用について三条燕IC内の敷地は、撤去した既設床版等の仮置きに使用できますが、この敷地内にて床版の小割作業は可能でしょうか。また、冬季休止期間の毎に原形復旧が必要でしょうか。 | 床版の小割作業については、特記仕様書8-5「作業時間」及び16-4「騒音等に関する配慮」を順守していれば作業可能です。原型復旧については、特記仕様書6-1「敷地の使用」に記載のとおり、冬季休止期間の毎に原形復旧するものとします。 |
| 4 | 5月12日 | 特記仕様書 | P7 | 8-4、5 | 8-5「作業時間」では原則として6:00～20:00以外の時間に作業を行ってはならない。8-4「夜間作業」に規定する夜間作業の時間は20:00から翌6:00までとなっていますが、資機材の搬入や準備・片付け等の付帯作業は20:00から翌6:00までの時間に実施可能でしょうか。 | 単価項目の末に(N)と記載されている項目以外の作業は、原則として6:00～20:00以外の時間に作業を行ってはなりません。 |
| 5 | 5月12日 | 07-05 設計図②道路計画編_3 | P2～9 | | 「交通規制図(参考図)」について夜間の1車線規制がそれぞれ記載されています。夜間作業がない工種についても、日々夜間に車線シフトが必要でしょうか。また、夜間に車線シフトが必要な場合、数量計上する単価項目をご教示ください。 | 単価項目の末に(N)と記載されている項目以外は、夜間に車線規制を実施する必要はありません。 |
| 6 | 5月12日 | 特記仕様書 | P49 | 25-22 | 舗装切削工について舗装切削工(t=8cm)は2期施工時の仮設舗装の撤去を行うものとされています。図面に示される撤去範囲に疑義がありますので、移動式仮設防護柵、覆工板目地、2期施工範囲の取り合いをご教示ください。 【一例】「07-08設計図③橋梁編_3」(85/687)では、2期施工の範囲は床版端部までとなっていますが、「07-09設計図③橋梁編_4」(265/687)では、覆工板と床版の目地にCT鋼があるため、CT鋼を含めた範囲まで撤去する必要があると思われる。また、「07-04設計図②道路計画編_2」(54/173)に示されるように床版取替施工時には仮設覆工板上に移動式仮設防護柵が設置されることから、CT鋼を含めた撤去範囲と干渉していると考えられます。 | ご指摘のとおり、舗装切削工(t=8cm)はCT鋼を含めた範囲まで切削が必要となります。また、移動式仮設防護柵とCT鋼を含めた舗装の撤去範囲が干渉していると考えられます。金抜設計書及び設計図の記載を訂正いたしますので、後日、訂正公告をご確認ください。 |
| 7 | 5月12日 | 特記仕様書 | P51 | 25-24 | プレキャストPC床版の架設について施工内容にPC鋼材の緊張、グラウト注入、切欠き部の充填の記載がありませんが、すべて単価項目9-(2)PC鋼材の緊張に含まれているとの認識で良いでしょうか。また、中分拡幅部の仮設覆工板が緊張作業に干渉しますが、緊張のタイミングは中央分離帯撤去の施工ステップを想定されていますでしょうか。 | 土木工事共通仕様書(令和3年7月版)の9-5「PC鋼材引張」に記載のとおり、すべて単価項目9-(2) PC鋼材引張 PC鋼より線(1S21. 8)S」に含まれます。また、PC鋼材の緊張のタイミングは、2期施工完了後に1期施工の路肩側から緊張をすることを想定しています。 |
| 8 | 5月12日 | 07-18 設計図③橋梁編_13 | P40 | | 中之口川橋 足場工図(参考図)について主体足場の設置高さが、桁下800mmで計画されており、H.W.Lは11.000と明記があります。豊水期を含めて工事期間中は通期で設置可能との認識でよろしいでしょうか。また、主体足場の設置高さは、800mmより河川方向に広げることは可能でしょうか。 | 足場工は通期での設置が可能です。また、主体足場の設置高さを800mmより河川方向に広げることはできません。 |
| 9 | 5月12日 | 入札公告(説明書) | P8 | 4-2 | 技術評価の評価項目等 評価項目②について入札公告(説明書)P.1 週休2日推進工事(発注者指定方式)とありますが、週休2日を見込んだ工事工程とすればよろしいでしょうか。ご教示下さい。 | 評価項目②の作業は、特記仕様書9「週休2日推進工事」に該当します。ただし、特記仕様書8-1「既設床版撤去及び新設床版設置における作業日」に記載のとおり、土曜、日曜、祝日に作業を行うことは可能としています。 |

| 番号 | 日付 | 資料の種類 | ページ | 章の番号等 | 質問事項 | 回答 |
|----|-------|-----------|-----|---------|---|---|
| 10 | 5月12日 | 入札公告(説明書) | P8 | 4-2 | 技術評価の評価項目等 評価項目②について 記載にあります『沿道』が示す部分について、特記仕様書p.4にある市道井土巻小高線、市道日之出町1号線、4号線、市道小高佐渡線、県道燕・白根線に限定するものかどうか、それとも工事車両が移動する全ての一般道に適用されるものかどうか。ご教示下さい。 | 評価項目②で求めている技術提案は、高速道路の本線に沿った道路及び民家等を含む範囲を考えております。 |
| 11 | 5月12日 | 特記仕様書 | P7 | 8-4、8-5 | 夜間作業、作業時間について 単価項目の末に(N)と記載されている項目以外は6～20時以外の作業は不可と記載がありますが、工事車両の走行や規制出入のような騒音が出ない移動については可という認識でよろしいでしょうか。 | 単価項目の末に(N)と記載されている項目以外の作業は、原則として6:00～20:00以外の時間に作業を行ってはなりません。 |
| 12 | 5月12日 | 5/6付 回答書2 | P1 | 番号2 | 施工日数短縮対象工種として『門型架設機を使用する既設コンクリート床版撤去時とプレキャストPC床版設置時』とご回答をいただきましたが、床版撤去から架設完了までの工程に関する検討と捉えると、間詰工や壁高欄設置作業については本提案の短縮対象には該当しないという認識でよろしいでしょうか。 | その通りです。 |
| 13 | 5月12日 | 特記仕様書 | P2 | 4-2 | 配置予定技術者の工事経験は、特記仕様書4-2 a)にて記載の当該工種を実施した全期間、工事に従事し(下図参照)、その期間が実施工程表等により証明できれば、工事経験を満たすと考えてよろしいでしょうか？  | その通りです。 |

※項目が不足した場合は質問行を適宜追加すること。